

令和3年度事業 評価委員会による二次評価

1 評価基準

二次評価は以下の4段階で行う。

- 「 S 」 ……管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- 「 A 」 ……管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- 「 B 」 ……管理運営が良好であった施設
- 「 C 」 ……管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

2 評価

項 目	評価内容
施 設 名	東京都立埋蔵文化財調査センター
二次評価	A
管理状況	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染拡大防止のための多くの更なる工夫や配慮が見受けられる。十分な感染対策を施しており、お客様が安心して施設を利用できるような環境を常に整えている。・日常的な維持管理は計画書に基づき適切に実施している。さらに休館期間を利用した施設の整備など利用者利便性の向上に努めている。
事業効果	<ul style="list-style-type: none">・企画展では多摩ニュータウン遺跡から遺物が出土した時の様子に注目し、当時に人々の営みをわかりやすく紹介した。また、都事業と連携した特別展示も実施した。・臨時休館や新型コロナウイルス感染防止のため「来館できないお客様への更なるサービス」として、職員が作成した動画を動画サイトに掲載したりオンライン上でも展示の雰囲気を感じていただけるよう企画展示の特設サイトを団体HPに掲載するなど、デジタル化の推進を積極的に進めたことは高く評価できる。・利用者の視点に立った事業企画や運営を行っており、利用者の満足度は平均して96.4%と非常に高い。・現状維持にとどまらず、積極的な事業企画の創意工夫を行っている。
その他	<ul style="list-style-type: none">・考古学の専門知識と高い接遇能力を有する調査研究員により、発掘調査の成果を活かした普及事業を実施している。今後も埋蔵文化財保護の重要性を広く伝えられるよう、人材育成に取り組み、知識やスキルの継承を図っていくことが望まれる。・指定管理事業と発掘調査事業が相互に連携して、引き続き質の高いサービス提供を維持していくことが望まれる。